

2008年（平成20年）9月17日

各位

本店所在地 東京都千代田区一番町8番地
会社名 そーせいグループ株式会社
(コード番号 4565 東証マザーズ)
代表者 代表執行役社長 CEO 田村 眞一
問い合わせ先 代表執行役副社長 前川 裕貴
電話番号 03-5210-3290(代表)

開発品 NVA237 の特許成立（米国）に関するお知らせ

当社およびベクチュラ・グループ・ピーエルシー（英国、Vectura Group PLC [ロンドン証券取引所上場]）が共同でノバルティスに導出した NVA237 は、慢性閉塞性肺疾患(COPD)の治療を目的として開発が進められており、既に第II相臨床試験を終了しております。

この度、NVA237 の主成分である glycopyrrolate の呼吸器系疾患における使用に関して米国第2特許が成立したことをお知らせいたします。今回の米国における特許成立は、ノバルティスに導出した NVA237 に関わる当社グループの知的財産価値を強化するものであります。

今回新たに成立した当社グループの特許は、世界中で多くの患者を有する喘息と嚢胞性線維症といった慢性疾患の治療における glycopyrrolate の使用に関するものです。米国における喘息患者数は約800万人、世界の喘息発症率は人口1,000人当たり0.5人～4人と見積もられております。嚢胞性線維症は遺伝病で、米国には約3万人の患者が存在します。25人に1人が当疾患を引き起こす変異対立遺伝子を有する英国では、8,000人の患者が存在します。90人に1人が欠陥のある嚢胞性線維症対立遺伝子を有するアジア地域では、有病率は比較的低い水準です。

当社グループは、2007年にCOPDにおける glycopyrrolate 使用に関する特許を取得しておりますが、今回の特許成立により、呼吸器疾患における対象領域が拡大し、将来的な商業的価値向上の可能性が考えられます。

当社代表執行役社長 田村眞一は次のように述べています。「当社グループが保有する特許の glycopyrrolate を使用する対象疾患の拡大は、NVA237 の主成分であるこの化合物の潜在的な商業的価値向上につながるため、大変喜ばしく思っております。米国は引き続き世界で最も巨大な市場であり、治療困難な呼吸器疾患の治療法確立に向けて、様々な取り組みが今後も積極的に行われる必要があります。」

編集者の方々への追記：

ノバルティスとの NVA237 ライセンス契約について：

2005年4月、Sosei R&D社（当時 Arakis 社）とベクチュラ社は、両社の共同開発品 NVA237 の全世界の独占的開発・販売権をノバルティスに導出する契約を締結いたしました。これにより、本開発品の単剤および indacaterol（1日1回吸入の気管支拡張剤）との配合剤の開発および商業化は、現在ノバルティスにより進められております。

当該契約に基づき、当社とベクチュラ社はそれぞれ契約締結時に15百万ドルの契約一時金を受領しておりますが、今後は、単剤および配合剤における開発の進展、申請・承認、販売開始等、契約により予め定められた目標の達成度に応じて、マイルストーン料総計172.5百万ドルを各々受領できる契約となっております。契約一時金およびマイルストーン料の総額は375百万ドル（両社合計）となり、更に販売高に応じたロイヤリティを受け取ることとなります。また、本開発品を使用した第三の製剤が製品化された場合には、更なるマイルストーン料およびロイヤリティを受領できる契約となっております。

そーせいグループ株式会社

そーせいグループは医薬品開発に注力するバイオ医薬品会社で、独自のプロダクト・ディスカバリー（開発品創出機能）と開発戦略を有しております。既知の医薬品および医薬品候補化合物を基に新規用途を探索する手法により、医薬品開発に伴うリスクを低減しうるビジネス戦略を構築し、また、日本および欧米市場間の医薬品の導入・導出を通じて独自の事業展開を目指しております。

そーせいグループに関する詳細な情報は、www.sosei.com をご覧下さい。

以 上